

西合志中央小学校便り



校訓【 健康 工夫 協同 】 第1号
令和7年4月14日 文責：有内 弘

お子様の入学・新学年への進級、おめでとうございます

令和7年度がスタートしました。昨年度も本校の教育活動に対しまして、保護者の皆様のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

昨年度の反省をもとに、西合志中央小がさらによりよい学校になりますよう、職員一同全力で取り組んで参ります。

西合志中央小は今年度で創立150年目を迎えます。校訓は上記にあるとおりです。

また学校教育目標は合志市が取り組む小中一貫教育を踏まえ、西合志中央小で設定をしました。以下、学校教育目標です。

「磨き（己）、高め（互）、創造し合える児童の育成

予測が難しい時代、私たち（子どもたちも）は、自分を磨き、互いに高め合い、創造し合うことで未来を切り拓くことができます。だれも考えることができなかつた事態に直面した時、みんなで知恵を出し合い、課題解決に向かっていくことが求められています。

小学校はその基礎となる力を育てるところです。この便りでは、校訓が唱える三つの側面から、教育活動のねらいや子どもたちの様子等をお伝えしていきます。

★今回は目指す児童像を表記しています★

【 健康 】

◎基本的な生活習慣ができている。

「早寝 早起き（自分で起きる） 朝ご飯」
○インフルエンザ等感染予防をしている。
○交通安全に気を付けて生活している。
○体育の学習を通して、体力を高めている。
○朝の時間や昼休みなど、友達と元気に遊んでいる。



（昨年度の運動会より）

【 協同 】

- 自分を大切にし、同じように友だちも大切にする。〈聞くこと＝やさしさ〉
- 人を思い、人にやさしい生き方をする。
- 自分でよく考えて、協力して行動する。
- いろんな出来事があった時、自分を振り返り、次の行動に生かすことができる。
- 「あいさつ」「時間を守る」ができる。
- 「ありがとう」の気持ちをもつ。



（昨年度の学習や活動より）

【 工夫 + 夢の実現 】

- 目標を持って生活している。
- 中央小を楽しい学校にしようとがんばっている。（例：委員会活動など）
- みんなのことを考えて、みんなの役に立つことを実行しようとしている。
- 今自分がやるべき勉強をいっしょにめいがんばっている。
- 将来の夢がある。なりたい職業がある。



3年生集中して取り組んでいます

1年生先生の話をよく聞いてがんばっています

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名 「小さいことにくよくよするな！」

人生の「一大事」はよくよく見れば、「小さいこと」穏やかで優雅な人生を送る2つのルールは①小さいことにくよくよするな
②すべては小さなこと この考え方を・・

編著 リチャード・カールソン 発行所 株式会社サンマーク出版